



約 250 ㎡にわたって倒壊した、町道猪苗代新町線西側（城南地内）の防雪柵



飛ばされて信号機に掛かった屋根のトタンが、風のすさまじさを物語る



ビニールが剥がれ、骨組みが変形した農業用パイプハウス。ビニールが掛かったハウスは風の影響を受けやすく、特に被害が大きかった



外壁が損壊した優良堆肥製造施設。施設の中には大量の雪が吹き込んだ



主要地方道猪苗代塩川線の新町交差点付近。立ち往生する車などにより国道 115 線がまひ状態となった影響で、国道 115 号線につながる道路でも渋滞が続いた



倒壊した国道 49 号線上戸交差点の信号機

猛烈な風雪 町内に大きな爪痕

最大瞬間風速
33・9 m/s
／秒

2月15日、関東甲信越地方に記録的な大雪をもたらした低気圧は、関東の東海上をさらに北上。県内の各地でも記録的な大雪となり、大きな混乱を招きました。

町内は朝から暴風雪に見舞われ、視界不良のため除雪車が出動できない状況が続きました。吹き溜まりや地吹雪のため、町内のあちこちで自動車立ち往生。国道115号線などの幹線道路も一時通行不能となりました。

この日町内では最大瞬間風速33・9 m/sを観測。猛烈な風と湿った重い雪は、建築物にも大きな被害を与えました。

国道49号線の上戸交差点では、強風により信号機が倒壊。防雪柵も町内の2カ所で倒壊しました。このほか住宅などの屋根が剥がれて吹き飛ばされるなど、町内の広い範囲に大きな爪痕を残しました。

町内の被害の概要（2月27日現在。住宅、小屋・作業所および車庫は、町に報告があった件数）

- ▼公共施設以外
- ・住宅の屋根の損壊 6棟
- ・住宅の窓ガラスの損壊 1棟
- ・小屋・作業所の屋根の損壊 3棟
- ・車庫のシャッターの損壊 1棟
- ・農業用パイプハウスの損壊 13棟
- ・牛舎、堆肥舎の損壊（屋根、外壁、シャッター） 21棟
- ▼公共施設
- ・庁舎車庫、優良堆肥製造施設など11施設で外壁損壊など
- ・防雪柵倒壊 3カ所
- ・その他案内看板・カーブミラー倒壊など
- ▼人的被害（けが人など）なし